



ひまわり組だより2月号



平成29年2月20日 こほり保育園 担当:宮本(京)

寒さも少しづつ落ち着き、春が近づいてきました。

先日はお忙しい中、保育参観にご出席いただきありがとうございました。

さて、懇談会でもお話しさせていただいたように「時間を意識」して過ごしている子ども達。時間を守ることの大切さを伝えると、一人ひとりが自然と時計を見て行動出来るようになりました。「〇〇の時間だから片づけをして〇〇をしよう」や「座るんだよ」とお互いに声を掛け合い、次の活動を意識して生活しています。

そして、平仮名に興味を持ち、絵本などの文字を一つひとつ手で追いかけてながら読んだり、「あ」はこうやって書んだよ」「い」はね...」と言って書く真似をする姿が多くなっていました。

平仮名の練習では、一人ひとりが真剣な顔で苦戦しながらも元気で頑張っていました。また、まと隣りの友だちに「〇〇君の〇〇はこうやって書んだよ」「〇〇の次の文字だよ」などと教えたり、「けしすせえ」の次は「たちつてと」と声を出しながら書く子もいました。

いつの間にか紙の両面いっぱい文字を書いていた子ども達でした。

文字をしっかりと書くことに興味を持ち出しているため、「もっと上手に書ける方になりたい」「平仮名を覚えたい」という気持ちが強くなっており、その気持ちを大切に保育していきます。

